

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2017年度 パフォーマンス向上会議情報(2017年 8月 7日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2017年 8月 7日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【サブドレンピットNo.51水位低下発生と運転上の制限逸脱宣言の遅れについて】 当該サブドレンの水位が一時的に低下したことにより、運転上の制限を満足していない状態が発生。 また、これに伴う運転上の制限逸脱の宣言が発生日の翌日となった。	G I
2	【600トンクローラクレーン(2号機)からの作動油漏えいについて】 8月1日に発生した、750トンクローラクレーンの作動油漏れを受けて、600トンクローラクレーンの臨時点検を行ったところ、点検作業中に600トンクローラクレーン(2号機)オイルクーラー下部付近から作動油の油漏れが発生。	G III
3	【サブドレン集水タンク移送ポンプB吸い込みライン詰まりについて】 サブドレン集水タンク移送ポンプBの移送流量が低下する事象が発生、移送ポンプB吸い込みラインの詰まりと判断し内部確認・清掃を計画する。	G III
4	【雑固体廃棄物焼却設備排ガスサンプルラック警報発生について】 雑固体廃棄物焼却設備の排ガスサンプルラックにて「サンプルラックB故障」警報が発生し、当該ユニットが停止。 排ガスサンプルラックは、A・Bの2系統ありA系は健全。	G III